

西武バス×埼玉石心会病院 狭山市後援 地域貢献型ウォーキングキャンペーン
**『さやまなびウォーク』 防災・防犯・健康マスター表彰式 および
『今後の狭山市のSDGsの取り組み予定』発表会 開催について**

西武バス株式会社（本社：埼玉県所沢市、代表取締役社長：塚田正敏、以下「西武バス」）と一般社団法人みんなの健康（企画協力：社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院〈所在地：埼玉県狭山市、病院長：石井耕土、以下「埼玉石心会病院」〉）は、狭山市後援のもと共同で、スマホアプリを活用したスタンプラリーである地域貢献型ウォーキングキャンペーン『さやまなびウォーク』を10月10日から11月13日まで開催しました。

つきましては、11月27日(日)10時より、狭山市役所において、開催期間中に狭山市内8ヶ所の指定スポット全てを制覇した参加者を「狭山市防災・防犯・健康マスター」として表彰する式典と、「今後の狭山市のSDGs、民間との取り組みの意義について」の発表会が執り行われました。



写真 1 小谷野市長より受賞者へ賞品を授与



写真 2 狭山市のSDGsについて話す小谷野市長



写真 3 一同でフォトセッション



写真 4 左から石井病院長、小谷野市長、塚田社長

1、さやまなびウォークキャンペーン『狭山市防災・防犯・健康マスター』表彰式

第一部の「狭山市防災・防犯・健康マスター表彰式」では、まず主催である西武バスの塚田社長と埼玉石心会病院の石井病院長より、キャンペーンの概要や使用された動画についての説明が行われました。その後、「狭山市防災・防犯・健康マスター」を受賞された方の中から、当選された3名の方に、狭山市の小谷野市長より商品が贈呈されました。

受賞者の方へ、どのようにスタンプラリーを巡ったか、キャンペーンに参加しての感想、動画についてなどインタビューし、「参加してよかった」という声が多く聞かれました。

2、今後の狭山市のSDGsの取り組みについての発表

第二部の「今後の狭山市のSDGs、民間との取り組みの意義についての発表会」では、まず小谷野市長より、官民連携によるSDGsの取り組みの意義や、今回の取り組みに関しての考えなどが述べられました。次に西武バスの塚田社長からは、これまでの地域貢献活動や、主に環境領域に関するSDGsの活動、今後の目標についての説明がありました。埼玉石心会病院の石井病院長からは、石心会病院の理念や、それに対するSDGsに関する取り組み、コロナ対応、コロナ禍における救急車の受け入れ体制などが説明されました。

それぞれからSDGsに関して前向きな取り組みや、今後の展望が語られ、これまで以上に狭山市民に対して、安全・安心を提供していく体制が整えられたのではないのでしょうか。

3、フォトセッション

この日は、関係各所のキャラクターたちも会場に集結しており、かわいらしいキャラクターたちを交えて、記念のフォトセッションが行われました。

写真③ 後列左から

狭山市 小谷野 剛市長・狭山市キャラクター 七夕の妖精おりびい

西武バス 塚田 正敏社長・西武バス公式マスコットキャラクター エンジェ

埼玉石心会病院 石井 耕土病院長・埼玉石心会病院みんなの健康塾ちゃんねる フクスケ

受賞者の方々

【「さやまなびウォーク」キャンペーンについて】

開催期間：2022年10月10日(祝・月)～2022年11月13日(日)

開催概要：このイベントは、埼玉石心会病院の所在地の狭山市において、参加者が手持ちのスマートフォン用のアプリを用いて行われるスタンプラリーです。市内8か所のスポットをバス利用とウォーキングで回り、各スポットで得られるスタンプを集めながら、地域の防災、防犯、健康についての情報を動画で学べること、またSDGsに寄与することをコンセプトにしたイベントです。スマートフォンをお持ちの方はどなたでもご参加いただけます。また、8か所すべてを制覇された方全員に「狭山市防災・防犯・健康マスター」デジタル認定書をもれなくプレゼントいたします。さらに、制覇された方の中から抽選で5名の方に賞品をプレゼントいたします。

・西武バスと埼玉石心会病院がコラボしたきっかけについて

西武バスの社内広報誌の沿線企業等を紹介するコーナーで埼玉石心会病院を特集したことを契機に、共に地域を支えるインフラとして、SDGsの【11 住み続けられるまちづくりを】と【3 すべての人に健康と福祉を】という目標に向かい、事業運営していたところ、今回は狭山市の防災情報と組み合わせ、『狭山市の防災・防犯を学ぼう、健康を守ろう。』をいうキャンペーンテーマとして設定し、目標達成に寄与する活動ができればと考え、タッグを組んだものです。

・キャンペーン参加人数について

開催期間中、キャンペーンには狭山市民の方を中心に全183名の方がエントリーし、全部で8箇所あるチェックポイントを全て巡り、プレゼントにご応募されたのはその内22名でした。